

■ 補足資料 別冊テキストについて

別冊テキストは、業務上参考となる建築の知識や最新の情報を提供することなどを目的として、国が取りまとめたものです。内容については、後日別途、皆さまの方で確認をお願いします。

なお、本資料は、ERI アカデミーのテキストと、別冊テキストとの関連について一覧としたものです。ERI アカデミーのテキストと併せて別冊テキストを活用する際にご利用ください。

ERI アカデミーのテキスト			別冊テキスト	
科目 1	第 1 章	第 1 節 (2) 1) 確認申請書受理時(提出時)の審査	非建築士の違法業務(建築士の免許登録の有無の確認)	P1-110
		第 6 節 (2) 1) 既存不適格建築物への構造耐力規定の遡及適用	延べ面積の算定方法及び既存不適格に関する規制の合理化について	P1-13
		第 7 節 (1) 防災施設などにおける容積率算定		
		第 10 節 (2) 技術基準に関する告示	エレベーターの安全に係る技術基準の見直し等について	P1-14、1-15
		第 12 節 (2) 定期報告制度における調査項目等	昇降機及び遊戯施設の定期検査及び定期点検における検査方法・判定基準の明確化について 給湯設備の転倒防止対策について	P1-17～1-21
		第 13 節 (2) 復興特区法の施行に伴う建築基準法上の特例	応急仮設建築物について、用途制限の緩和について	P4-13、4-14
	第 3 章	第 1 節 (2) 低炭素建築物新築等計画の認定	低炭素建築物認定基準の概要	P3-22、3-23
		第 2 節 (1) 省エネ法における特定建築物の対応	住宅・建築物の省エネ化に関するこれまでの経緯	P3-5
		第 8 節 (2) 津波防災地域づくりに関する法律とは	建築被害を踏まえた建築基準の検証・見直しへの対応	P4-7
科目 2	第 1 章	第 3 節 (2) 1) 既存住宅のストックを有効活用するための仕組み	中古住宅のリフォーム・流通促進に向けた取り組み	P3-61～3-66
		第 5 節 (2) サービス付き高齢者向け住宅	高齢化に対応した住まいの確保	P3-47～3-50
		第 6 節 (6) 耐震改修促進法による耐震化の促進	耐震改修促進法の改正の概要	P3-34～3-37
		第 6 節 (7) 耐震改修としての耐震補強	耐震改修工法、事例等	P3-38
		第 6 節 (8) 1) 長周期地震動	長周期地震動対策について	P4-10
	第 3 章	第 1 節 建築物等の維持管理と最近の事故	建築物の事故について、昇降機等の事故について	P1-67～1-94
		第 2 節 (1) 建築士の懲戒処分状況	建築士等の処分について	P1-100～1-109

以上